

連雀学園三鷹市立南浦小学校 学校便り

令和5年6月1日 第519号

南 浦



ホームページはこちらのアドレスです

<http://www.mitaka-schools.jp/minamiura-es/>

学校の自然「柿の花&池の蓮」



秋に実をつける柿に花が咲きました。おもしろい形をしていますね。



泳ぐコイの姿が見えていた池が蓮の葉に覆われてきました。

6月の生活目標

休み時間の過ごし方を工夫しよう
歯を大切にしよう

ありがとうございます

校長 門野 吉保

さわやかな五月晴れが続いた学校では、通常の授業とともに様々な教育活動が実践されました。特に各学年の遠足、引き渡し訓練、消防写生会、読み聞かせ、交通安全教室、スポーツテストなどでは、警察署や消防署、三鷹市、交通隊、保護者や地域の皆様のお力添えをいただいで実施しております。また、図工の電動糸のこぎりや家庭科の裁縫でも、みな☆サポさんを通してたくさんの方々にお世話になっております。こうした暖かいご支援のうえで学習内容の充実、多様な教育活動の実践ができますことに心より感謝申し上げます。6月17日(土)は学校公開です。たくさんの方々にも子どもたちの姿をみていただければ有難いです。よろしく願います。

以下、夏季休業期間中の学校の予定です。なお、トイレ工事は2期目(最終)に入り、昨年以上の大規模な工事を予定しておりますのでご確認ください。詳細は別途、ご案内いたします。

◆トイレ工事(夏休み～9月末)

校舎中央にある昨年の残りのトイレです。今回は床や壁も工事しますので期間が9月末と長くなります。

◆パソコン入替(7月28日～8月2日)

「事務室、校長室、職員室」のパソコンなどを入れ替えます。

◆鍵付きロッカー設置(8月9日～8月16日頃)

「すまいるルーム、2の1、2の2」のロッカーが、鍵付きロッカーに変更されます。

□夏季水泳指導

トイレ工事が本格化する前の7月21日～28日の間に、各学年1日設定します。

□個人面談(7月21日～7月28日)

なお、工事や水泳指導、鼓笛隊練習などの関係でお子さんの教室以外で実施する学級があります。

□補習学習

今夏も、各学年で夏休みの課題を対象とした補習学習をオンラインで4日間程実施します。

◆みなみっ子広場

暑い日や雨の日でも遊べるように、教室数を増やし体育館も使用します。お弁当もOKの予定です。

6月の学校行事

1日(木)	1年木曜5時間授業開始 5年選択交流学习	14日(水)	4時間授業	3年読み聞かせ
2日(金)	委員会活動 青少対花植え	15日(木)	5時間授業	整形外科検診
6日(火)	1年火曜日5時間授業開始 6年国会見学	16日(金)	挨拶運動終	
7日(水)	4時間授業 避難訓練 4年読み聞かせ	17日(土)	学園公開(1～5時間分散) (金曜時程 月曜時間割 給食あり)	
8日(木)	全学年歯科検診	19日(月)	振替休業日	
9日(金)	3年社会科見学 クラブ活動	20日(火)	水泳指導始 月曜時間割	
12日(月)	6年挨拶運動始 1年月曜授業開始 3年ヤゴ取り 4年都学力調査	21日(水)	4時間授業 2年読み聞かせ	
13日(火)	4年遠足予備日	23日(金)	委員会活動	
		26日(月)	6年自然教室前検診	
		28日(水)	4時間授業 1年読み聞かせ 6年自然教室①	
		29日(木)	3年歯磨き指導 6年自然教室②	
		30日(金)	6年自然教室③	

今月の話題

スポーツテストについて

堀口 賢士

5月下旬より全学年を対象としたスポーツテストが始まりました。今年度も同様に2つの学年でペアを組んで測定しました。上学年が下学年をリードし、協力してスポーツテストの測定に取り組む姿が見られました。5月25日(木)には、ソフトボール投げ、反復横跳び、長座体前屈、立ち幅跳びの4種目を行いました。シャトルランについては、各学級の体育の時間で測定します。熱中症対策については、昨年度同様に安全にスポーツテストが実施できるよう水分補給をさせたり、冷房、扇風機などを活用したりしました。また、今年度も南サポの皆様が計測や児童の誘導や安全管理などのお手伝いを協力していただきました。スポーツテストが円滑に進められるのはみなサポの皆様のご協力あってのことです。本当にありがとうございました。



時代の要請に応える教育活動

「得意紹介タイム」

校内通級教室 むつみ

むつみで行っている自分の好きなことや得意なことを友達に伝える活動を紹介します。

児童やグループによって、紹介方法はさまざまですが、自分の好きなことや得意なことを相手に伝えるように、一生懸命話す姿が見られます。子どもによっては、「たくさん準備してきたから、早く聞いてほしかった。」「みんなに聞いてもらってよかった。」「僕も、興味が湧いたからやってみようと思った。」など、発表者、聞き手側の双方にとって、良い経験となる活動です。また、紹介する際には、自分のタブレットで撮影してきたものや、個別の時間に描いたイラストを見せるため、聞いている側も分かりやすく、たくさん質問をしたり、発表者にとって嬉しい感想を伝えたりする姿が見られました。

職員の窓

「南浦小の書架から」

学校図書館司書 税所 紀子

図書館司書とは、資料の選定・貸出返却・管理整備から読書案内、広報活動に至る図書館の業務全般を行う専門職です。学校では図書館メディアと児童生徒・教職員を繋ぎ、先生方と協力の上で学習支援も行う人を司書と呼んでいます。三鷹市では子ども読書プランが推進され、「読書センター」「学習センター」「情報センター」として、学校図書館が子どもたちの読書活動を支えていく為の充実が図られています。

今、一カ月に本(電子書籍含)も読まない小・中学生はおおよそ5、6人に一人いるそうです。南浦小図書館の図書館の時間では、まずは公共図書館でも通じる基本のマナーを伝え、子どもたちが本を手にする仕組み作りや、本の楽しさや豊かな読書の世界を知ってもらう為の「読書センター」としての働きかけを続けています。読書で知る高揚感を体験し、実際に五感で感じた事がその後の転機となった例もあります。図書館の時間やイベントの読み聞かせ・ストーリーテリング・アニメーションで触れる地域伝承や昔話は、遠足や校外学習等の際、その土地に根ざす暮らしの知恵や伝統、命のおおらかさやたくましさを知る事にも繋がっていくことでしょう。

「学習センター」の働きかけとしては、図書館の時間の授業テーマや、季節の行事等の他、子どもたちから引き出したきっかけや好奇心を大切に、ブックトークや様々な本、資料の紹介で学習への利活用へと繋いでいます。

「情報センター」としては、カウンター前のメディア・情報コーナー配備の新聞や、トピックス記事・月刊情報誌の紹介等で豊かに学び、安心安全に生活していく為の情報の取り出しや、それらを読書や学びへと活かせるよう子どもたちに接していきます。

貸出と返却時にはカウンターで読書カードに記入する分類番号を伝えながら、関連する他ジャンルの本や資料類を紹介しています。梅干しの絵本(E)を借りた1年生に「梅漬けを作る季節だね。」と、梅干しの作り方(6類)の本も紹介すると「来週は絶対に読むね。口の中が酸っぱいな。」と目を輝かせていました。本に関する疑問は司書に聞いてねとの声かけを続ける中、子どもたちからの質問は毎日20件近く、昨年度の倍になっています。

児童のみなさん、保護者の方の来館利用をこれからもお待ちしております。